

平成17年 4月27日

高等学校長  
視聴覚主任様  
放送委員会(部)顧問

千葉県高等学校教育研究会  
視聴覚部会長 大竹好文  
(公印省略)

## 第52回 NHK杯全国高校放送コンテスト千葉県大会の御案内

このことについて、下記により開催致しますので、校務御多忙中のところ誠に恐縮ですが、多数の参加をいただきたく、御案内申し上げます。

### 記

1. 目的 現代に生きる高校生の豊かな人間性の育成と、未来への展望をもつ人間としての成長をめざし、校内放送活動をメディアリテラシーの実践として位置づけ、情報発信としての放送活動の発展をはかる。
2. ねらい (1)美しく豊かな日本語を大切にす心情を育て、あわせて話す力、表現する力を高める。  
(2)情報発信者としての自覚を高め、あわせて創造性を育てる。  
(3)社会への関わりに目を向け、放送の果たす役割を学ぶ。  
(4)人間尊重の心を培い、国際理解を深める放送の働きを確かめる。  
(5)学園生活の中にあるおいを育て、心のふれあいの場をつくる。
3. 研究主題 「私たち高校生と放送」
4. 主催 千葉県高等学校教育研究会 視聴覚部会  
NHK千葉放送局
5. 後援 千葉県教育委員会  
千葉県高等学校長協会  
千葉県私立中学高等学校協会 (申請中)
6. 会場・期日  
(1)アナウンス、朗読部門地区予選 4頁参照  
(2)番組、研究発表部門予選 6月10日(金) (非公開)  
於 NHK千葉放送局  
(3)本選(公開) 6月22日(水) 9:30 ~ 16:00  
於 千葉県教育会館大ホール  
番組部門(ドキュメント・創作ドラマ)については、応募本数により予選において県代表を決定し、本選において作品発表のみを行う場合もある。

7. 審査 主催者が委嘱した審査員が行う。  
予選審査については参加校の顧問を中心に行う。特に、**研究発表および番組部門予選では、同部門全参加校顧問が審査を行う。**  
採点は、校内放送として望ましいあり方に重点をおく。

8. 参加要項 (詳しくは全国大会ホームページ <http://www.nhkk.or.jp> よりダウンロードした『校内放送研究136号』を参照してください。)

(1) 研究発表部門

- ・ 日常の校内放送活動の中から、問題解決の努力または技術的な創意工夫などを機材調整を含めて8分以内で発表する。
- ・ 申し込みは1校1研究のみとする。
- ・ 研究内容の要旨(200字程度)とそのテキストデータを提出する。
- ・ 原則として予選において県代表を決定し、本選での審査及び発表は行わない。なお、県大会において発表を希望する学校に発表の機会を与える場合もある。県代表は全国大会において「校内放送研究発表会」で発表を行う。

(2) アナウンス部門

- ・ 自校のニュースや解説など校内放送に使用する内容とし、原稿は自作したものに限る。
- ・ 番号、氏名を含め1分10秒以上1分30秒以内でアナウンスする。**校名は読まない。**  
〔原稿は校内放送研究136号様式1に従いA4用紙で2部作成する〕

(3) 朗読部門

- ・ 次の5作品から1編を選び、朗読する。作品の脚色は認めない。
  - 1) 「李陵・山月記」より李陵 中島 敦 著 (新潮文庫)
  - 2) 日本語と私 大野 晋 著 (新潮文庫)
  - 3) 太郎物語 - 高校編 - 曾野 綾子 著 (新潮文庫)
  - 4) 二人がここにいる不思議 レイ・ブラッドベリ 著 (新潮文庫)  
伊藤 典夫 訳
  - 5) 雨月物語 上田 秋成 著 (新潮文庫)( )内の出版社に限る。  
4)については、収録作品のどれを選んででもかまわない。  
5)は現代語訳不可、出典は問わない。
- ・ 番号、氏名、作者名、作品名を含め1分30秒以上2分以内で朗読する。**校名は読まない。**〔原稿は校内放送研究136号様式1によりA4用紙で2部作成する。〕
- ・ タイトルコールは、1)は「李陵」、2)は「日本語と私」、3)は「太郎物語」、4)および5)は短編のタイトルのみでよい。

(4) 番組各部門

高校生活や地域社会とのかかわりの中に広く素材を求め、ラジオ・テレビの特性を生かして制作された、高校生としての視点を大切に、独創的な作品であること。

ラジオドキュメント部門

- ・ 6分30秒以上7分以内でまとめる。  
〔台本は校内放送研究136号様式4に従ってA4用紙で2部作成〕
- ・ 全国大会準決勝では、様式5に従い100字以内のコメントを提出し、ステージで読む。

- ・ 詳細は下記ラジオ規定による

#### テレビドキュメント部門

- ・ 7分30秒以上8分以内でまとめる。

〔台本は校内放送研究136号様式4によりA4用紙で2部作成〕

- ・ 詳細は下記テレビ規定による

#### 創作ドラマ部門(ラジオ・テレビ各部門)

- ・ 8分以内でまとめる。

〔台本は校内放送研究136号様式4によりA4用紙で2部作成〕

- ・ 脚本は参加資格を有する自校生徒のオリジナル作品であること。文芸作品などからの脚色や改作は認めない。
- ・ 出演者は自校生徒に限る。
- ・ 台本の3・4頁は様式4-3によりドラマのあらすじとすること(A4用紙)。  
同時にあらすじをテキストデータとして作品と共に提出すること
- ・ 詳細は下記ラジオ・テレビ各規定による。

#### <ラジオ規定>

- ・ MDに録音する。  
(LPモード、Hi-MDは不可)
- ・ **トラックを1つにまとめること。**
- ・ ドルビー等のノイズリダクション方式を使用してはいけない。
- ・ 作品の最後には「制作は 高等学校放送部(放送委員会等)でした。」というクレジットコールを入れる。
- ・ 計時は最初の音からクレジットコールの終わり(……でした)までとする。
- ・ 様式4(校内放送研究136号)による台本〔A4用紙〕を作成し、2部提出する。

#### <テレビ規定>

- ・ テープはVHS(標準モード)で音声はHi-Fiのみ使用する。  
(S-VHSテープの使用は不可)
- ・ 作品の最後には「制作： 高等学校放送部(放送委員会等)」というクレジットタイトルを入れる
- ・ 作品の前後に10秒ずつ様式3のテストパターンを録画する。この際、**テストパターンを改変してはいけない。**
- ・ 計時は初めのテストパターンの終了時から終わりのテストパターンの始まりまでとする。
- ・ テレビ放送番組等の再録を主体としたものは認めない。
- ・ 様式4(校内放送研究136号)による台本〔A4用紙〕を作成し、2部提出する。

#### 9. 参加資格及びその制限

- ・ 2005年7月現在、千葉県内の高等学校等に在学中の生徒及びその作品であること。  
(詳しくは校内放送研究136号2頁参照)
- ・ 番組制作の各部門は、高校生の創作に限る。また、他のコンクールなどに参加した作品の参加は認めない。
- ・ 参加作品の著作権は主催団体に帰属する。したがって、同じ作品または同一素材等を利用して改作した類似作品を、他の団体の主催するコンクール等に応募することはできない。
- ・ アナウンス、朗読部門の参加は、1校あたりそれぞれ3名以内とする。  
昨年度の県代表生徒が同じ部門に参加する場合は、この限りではない。  
一人で両部門に参加することはできない。
- ・ 番組は1部門につき、1校1作品とする。  
「ドキュメント部門(ラジオ・テレビ)」・「創作ドラマ部門(ラジオ・テレビ)」のそれぞれに参加することができる。(最大4作品可)

## 10. 参加申し込み及び参加費

### (1) アナウンス・朗読部門

- 参加申込書を、地区予選の担当者宛に締切日必着で提出する。
- 原稿2部(様式1・A4用紙)と参加費(一人につき1,500円)については、予選当日に持参し、受付に提出する。  
当日欠席した場合でも、申し込んだ人数分の参加費は申し受ける。
- シード=前年度の県代表者が同一部門に参加する場合は、地区予選で審査を行わず地区代表に加えて県大会に進出する。申込時、用紙のシード欄に必要事項を、備考欄に参加部門名を記入する。この場合参加生徒数の上限は、3名+前年度県代表者となる。

### (2) 研究発表・番組・創作ドラマ部門

- 参加申込書を、千葉県立船橋高等学校 石井 淳 宛、6月2日(木)17時までに提出する。
- 作品・台本(2部)・研究発表要旨及び番組の参加費(1作品につき1,500円) 創作ドラマ部門・研究発表部門についてはテキストデータ等も併せて、6月10日(金)予選当日9時30分に顧問が予選会場に提出する。

再生不良が発生した場合に備え、作品のバックアップテープ(ラジオ部門ではカセットテープ、テレビ番組部門ではVHSテープ)を用意すること。

作品・台本等は、作品ごとに封筒に入れて提出すること。封筒の表面には、学校名、参加部門名、作品名を明記すること。

参加校顧問には、その後予選の審査を行なっていただきます。

- 提出時刻に遅れた作品は失格とする場合がある。

JASRAC 管理音楽著作権処理の録音利用明細書は事前に各校で JASRAC ホームページから入手し、記入したものを使用料とともに6月10日(金)に提出する。

## 11. 地区予選(アナウンス、朗読部門)

予 選 に つ い て			申 し 込 み に つ い て			
地区	予 選 日	会 場	締 切	提 出 校	担 当 者	T E L F A X
A	6月 3日(金)	NHK千葉放送局	5月27日(金)	実  朮	陶  山	047-479-1144 047-474-5600
B	6月 7日(火)	東海大学付属 浦安高校	5月31日(火)	鎌ヶ谷	羽  根	047-444-2171 047-445-9366
C	6月 1日(水)	成  田  高  校	5月25日(水)	成  田	和  泉	0476-22-2131 0476-23-0234
D	6月 3日(金)	県立茂原農業高校 文化ホール	5月27日(金)	一宮商業	尾  形	0475-42-4520 0475-42-7418
E	5月31日(火)	拓殖大学紅陵高校	5月24日(火)	市原中央	岡  本	0436-36-7131 0436-36-7141

- 住 所
- 千葉県立実朮高等学校 〒275-0003 習志野市実朮本郷2-2-1
  - 千葉県立鎌ヶ谷高等学校 〒273-0115 鎌ヶ谷市東道野辺1-4-1
  - 成田高等学校 〒286-0023 成田市成田 27
  - 千葉県立一宮商業高等学校 〒299-4301 長生郡一宮町一宮3-2-87
  - 市原中央高等学校 〒290-0215 市原市土宇 1-4-81-1

予選の日程は、原則として受付完了9時30分、予選開始10時とする。

(詳しくは、各地区の担当者に御確認ください。)

地区割については、8頁以降参照。

審査は地区担当者の依頼により、放送委員会(部)顧問およびNHK千葉放送局の職員が行う。

## 12. その他

- ・ アナウンス、朗読部門は各6名、番組についてはドキュメント部門(ラジオ・テレビ)は各4作品を、創作ドラマ部門(ラジオ・テレビ)は各2作品、研究発表部門については2校を上限に、県代表として全国大会に推薦する。
- ・ 全国大会に推薦された場合は、全国大会参加費のうちの半額を県大会当日に徴収する。
- ・ **著作権処理は各校で責任をもって確実に行う。**  
使用した著作物の使用許諾を示す書類の写しを必ず台本に貼付する。
- ・ **音楽著作権に関しては校内放送研究第136号の9頁～12頁を熟読し、漏れのないように手続きを行なうこと。**
- ・ 音源使用許諾申請書は校内放送研究第136号の22頁を参考に作成する。  
(音源使用許諾申請書の書式が新しくなりました。)
- ・ 音源制作会社から音源使用許可がでた場合のJASRAC管理音楽著作権については一括処理するので、番組提出時(6月10日)に必要な事項を記入した明細書と使用料を用意する。
- ・ **インターネット上で配布されている著作権フリーの音源は、権利関係を確認することが困難なため使用を禁止する。**
- ・ 参加規定に違反した場合や締め切り時刻に間に合わなかった場合は失格とする場合もある。
- ・ 参加作品(ドキュメント・ドラマ)は、全国大会に推薦された作品も含めて県大会当日返却するので必ず受け取ること。
- ・ 参加作品をNHKの地域番組や夏のテレビクラブ・ラジオクラブなどで放送することがあるため、制作にあつては番組に登場する著作物や出演者、協力して頂いた方々に放送のための承諾を得ておくこと。
- ・ アナウンス・朗読部門の優秀者から、高校野球県大会開会式・閉会式の司会を推薦する。

## 13. 問い合わせ先

各地区担当者(4頁)または

千葉県立船橋高等学校 石井 淳

Tel. 047-422-2188  
Fax. 047-426-0422  
e-mail a-ishii@js7.so-net.ne.jp

全国大会ホームページ : <http://www.nhkk.or.jp/>

千葉県大会ホームページ : <http://homepage3.nifty.com/ncon-chiba/>

第52回NHK杯全国高校放送コンテスト

千葉県大会参加申込用紙

アナウンス・朗読部門

学校名					住所 〒
ふりがな 顧問名 e-mail					学校TEL                      Fax
部 門	No.	ふ り が な 氏                      名	学 年	作 品 名 (作品番号)	備 考
アナウンス				*****	
				*****	
				*****	
朗 読				( )	
				( )	
				( )	
シード					部門

領 収 書

平成17年    月    日

\_\_\_\_\_ 高等学校 様

¥ \_\_\_\_\_

ただし、アナウンス部門    名、朗読部門    名  
参加費として、上記金額を受領いたしました。

NHK杯全国高校放送コンテスト  
千葉県大会地区予選事務局

\_\_\_\_\_ 印

第52回NHK杯全国高校放送コンテスト

千葉県大会参加申込用紙

番組・研究発表 部門

学 校 名		住 所 〒		
ふりがな 顧問氏名 e-mail		学校TEL Fax		
部 門		作 品 名	代 表 生 徒 氏 名	備 考
ドキュ メント	ラジ <sup>オ</sup>			
	テレビ <sup>ビ</sup>			
創作 ドラマ	ラジ <sup>オ</sup>			
	テレビ <sup>ビ</sup>			
研究発表				

制作にかかわった生徒の人数を、備考欄に記入して下さい。

領 収 書

平成17年 月 日

\_\_\_\_\_高等学校 様

¥ \_\_\_\_\_

ただし、 ラジオドキュメント部門  
テレビドキュメント部門  
創作ラジオドラマ部門  
創作テレビドラマ部門  
研究発表部門

合計 \_\_\_\_\_ 作品

参加費として、上記金額を受領いたしました。

該当する 欄にレ印を各校で入れて下さい。

NHK杯全国高校放送コンテスト  
千葉県大会番組予選事務局  
印

## (別紙)地区割り一覧

A 地区			B 地区				
1	県立 千葉	36	県立 船橋法典	1	県立 鎌ヶ谷	36	県立 野田北
2	千葉女子	37	市立 千葉	2	鎌ヶ谷西	37	関 宿
3	千葉東	38	稲 毛	3	市川工業	38	我 孫 子
4	千葉商業	39	習 志 野	4	葛南工業	39	湖 北
5	京葉工業	40	船 橋	5	国 府 台	40	布 佐
6	千葉工業	41	私立 東 葉	6	国 分	41	沼 南
7	千葉南	42	敬愛学園	7	行 徳	42	沼南高柳
8	検見川	43	千葉経済大附属	8	市川東	43	印 旛
9	千葉北	44	千葉明德	9	市川北	44	白 井
10	若 松	45	千葉英和	10	市川南	45	市立 松 戸
11	千城台	46	八千代松陰	11	市川西	46	柏
12	生 浜	47	東邦大付属東邦	12	浦 安	47	私立 専大松戸
13	磯 辺	48	植草学園文化女子	13	浦安南	48	柏日体
14	泉	49	日大習志野	14	松 戸	49	国府台女子
15	幕張総合	50	千葉日大第一	15	小 金	50	千葉商大付属
16	柏 井	51	渋谷教育学園幕張	16	松戸国際	51	日出学園
17	千葉大宮	52	昭和学院秀英	17	松戸南	52	和洋国府台女子
18	犢 橋	53	千葉 聖 心	18	松戸六実	53	麗 沢
19	千葉西	54	秀明大学八千代	19	松戸矢切	54	市 川
20	土 気	55	東京学館総合技術	20	松戸馬橋	55	昭和学院
21	八千代	56	桜 林	21	松戸秋山	56	二松学舎沼南
22	八千代東	57	明 聖	22	東 葛 飾	57	中央学院
23	八千代西	58	中山学園	23	柏	58	東海大学付属浦安
24	津田沼			24	柏 南	59	我孫子二階堂
25	実 籾			25	柏 陵	60	流経大付属柏
26	船 橋			26	柏 北	61	東京学館浦安
27	船橋東			27	柏 中央	62	芝浦工大柏
28	船橋西			28	柏 西	63	不二女子
29	薬園台			29	流 山	64	西武台千葉
30	船橋北			30	流山中央	65	聖徳大学附属
31	船橋豊富			31	流 山 東	66	あずさ第一
32	船橋旭			32	流 山 南		
33	船橋芝山			33	流 山 北		
34	船橋二和			34	野 田		
35	船橋古和釜			35	清 水		



C 地区		D 地区		E 地区		地区別校数
1	県立 成田西陵	1	県立 東 金	1	県立 安房拓心	A地区 県立36校 市立 4校 私立18校 計 58校
2	成田国際	2	東金商業	2	安 房	
3	成 田 北	3	山武農業	3	安 房 南	
4	富 里	4	白 里	4	館 山	
5	佐 倉	5	九十九里	5	安房水産	
6	佐倉東	6	長 生	6	天 羽	
7	佐倉西	7	茂 原	7	君津商業	B地区 県立44校 市立 2校 私立20校 計 66校
8	佐倉南	8	茂原農業	8	木更津	
9	八 街	9	茂原工業	9	木更津東	
10	四 街 道	10	一宮商業	10	君 津	C地区 県立24校 市立 2校 私立 9校 計 35校
11	下 総	11	大 多 喜	11	上 総	
12	佐 原	12	大 原	12	君津青葉	
13	佐原白楊	13	岬	13	袖ヶ浦	
14	小見川	14	勝浦若潮	14	市 原	
15	多 古	15	長 狭	15	鶴舞桜が丘	
16	銚 子	16	私立 茂原北陵	16	京 葉	D地区 県立15校 市立 0校 私立 3校 計 18校
17	銚子商業	17	千葉未来	17	市原緑	
18	銚子水産	18	千葉学芸	18	姉 崎	
19	旭 農 業			19	市原八幡	
20	東総工業			20	私立 安房西	
21	匝 瑳			21	木更津総合	
22	松 尾			22	千葉国際	E地区 県立19校 市立 0校 私立 8校 計 27校
23	成 東			23	東海大付属望洋	
24	四街道北			24	拓殖大紅陵	
25	市立 銚 子			25	暁星国際	
26	銚子西			26	志 学 館	
27	私立 成 田			27	市原中央	
28	敬愛大八日市場					合計 県立138校 市立 8校 私立 58校 計 204校
29	千葉敬愛					
30	千葉黎明					
31	千葉萌陽					
32	横芝敬愛					
33	愛国学園四街道					
34	東京学館					
35	わせがく					